

CMI 株式会社

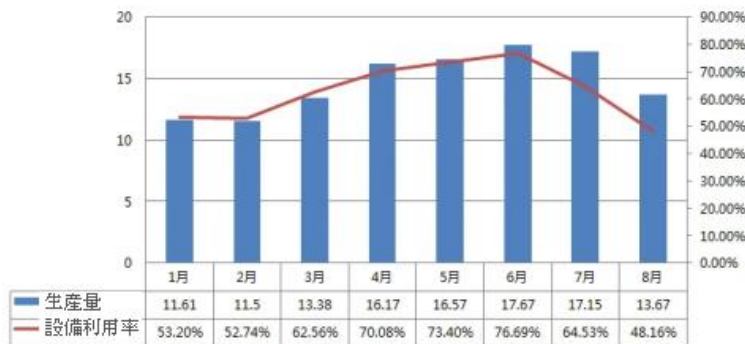
横浜市鶴見区東寺尾中台20〜3,301

TEL: 045〜717〜8575 FAX: 045〜717〜8683

8月、中国の負極材料市場の動向

2024年8月、中国の負極材料市場の需要は減少した。要因としては、新エネルギー自動車産業の需要が減速し、エネルギー貯蔵に向けたリチウムイオン電池市場が期待した強い成長を遂げておらず、また一般的な電化製品市場は横ばいに推移し、負極材料の需要は低迷が続いている。

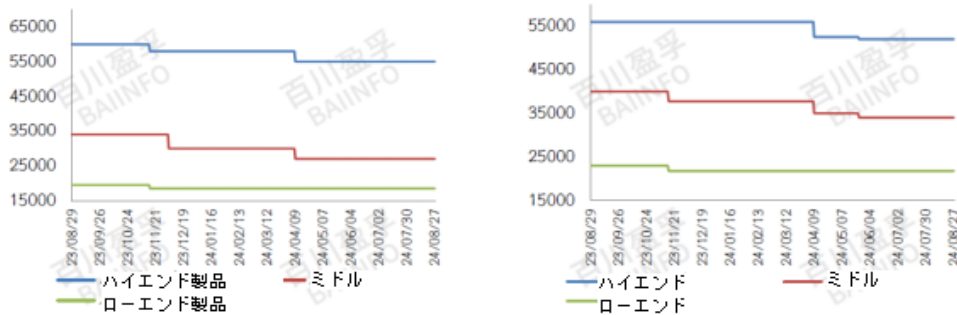
負極材料の生産量は13万6,700トンで、前月より20.29%減少した。産業全体の設備利用率は48.16%にとどまった。



出典：隆衆資訊

図1. 月別の負極材料生産量と設備利用率の推移（2024年1月〜8月）

8月のリチウムイオン電池用負極材料の平均価格は33,100円/トン（約66.50万円/トン、1円≒20.09円、以下同）と安定していた。ハイエンド製品の価格は45,000〜65,000円/トン（90.41〜130.59万円/トン）、ミドル製品は23,000〜31,000円/トン（46.21〜62.28万円/トン）、ローエンド製品は15,000〜20,000円/トン（30.14〜40.18万円/トン）であった。図2は人造黒鉛負極材と天然黒鉛負極材の価格推移を示している。



人造黒鉛負極材料の価格推移（元/トン）

天然黒鉛負極材料の価格推移（元/トン）

出典：百川盈孚（BAINFO）

図2. 人造黒鉛負極材と天然黒鉛負極材の価格推移（2023年8月〜2024年8月）

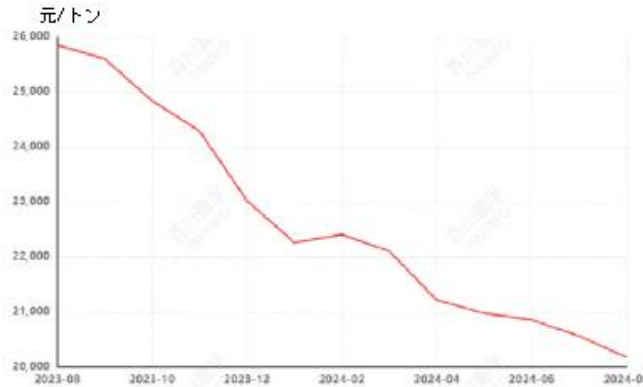
CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

8月現在、負極材料のコストは約 20,185 元/トン (40.55 万円/トン) で、前月より 381 元/トン(0.77 万円/トン)値下がりした。

生コークスの価格は安定したが、低硫黄分石油コークス、中硫黄分石油コークス、黒鉛化加工の価格は低いレベルで推移したため、負極材料企業の生産コストは7月より小幅に低下した。



出典：百川盈孚 (BAIINFO)

図 3. リチウムイオン電池用負極材料のコストの推移 (2023 年 8 月~2024 年 8 月)

表 1. 低硫黄分石油コークスの価格と増減(2024 年 8 月)

製品	価格 (8 月 27 日)		対前月比増減 (円/トン)
	人民元(元/トン)	日本円 (円/トン)	
大慶石化 (1#A)	2,150	43,194	▽9,241
撫順石化 (1#A)	2,270	45,604	▽10,648
錦西石化 (1#B)	2,150	43,194	▽5,826
大港石化 (1#A)	2,280	45,805	0

出典：百川盈孚 (BAIINFO)

過剰生産能力を背景に負極材料業界の集約度がさらに向上している。然し、大手企業の市場シェアが高まる一方、中小企業が稼働率を確保するために低価格競争を余儀なくされている。9月、負極材料の市場価格は軟調に推移すると見込まれている。

情報源：石墨盟